

令和5年3月27日

関係機関 各位

一般社団法人長野県知的障がい福祉協会
会長 宮下 智

令和5年度 実践事例を通して学ぶ自閉症支援セミナー
通年受講の募集について

今年度の標記研修につきまして、別紙開催要項のとおり開催いたします。通年受講者を募集いたしますので、関係職員の参加についてご配慮願います。

記

- 1 実施内容 別紙開催要項のとおり
- 2 実施方法 Web 開催（Zoom を使用）
- 3 受講料 通年受講 20,000円
- 4 申込方法 別紙2「通年受講にあたって」をご確認のうえ、別紙1「通年受講申込書」を事務局へFAXで申し込んでください。
- 5 申込締切 **令和5年4月30日（日）【必着】**
- 6 受講者の決定 全国からの募集人数は、先着順10名となります。
- 7 その他 開催までのスケジュールは、別紙2に記載のとおりです。

一般社団法人長野県知的障がい福祉協会
事務局：戸門
電話 026-225-0704/FAX026-225-0714

(別紙1)

令和5年度 実践事例を通して学ぶ自閉症支援セミナー 通年受講申込書

(ふりがな) 受講希望者氏名	職名	実務経験年数
		年目
		年目

【申込施設】

法人名 : _____

施設名 : _____

所在地 : 〒 _____

申込担当者 : _____

電話番号 : _____

FAX 送信先 : 026-225-0714

令和5年度 実践事例を通して学ぶ自閉症支援セミナー 通年受講にあたって

(1) 環境設備が整っていること

- ①PC・カメラ・イヤホン（ヘッドセット）・スピーカーの設備がある。
- ②会議アプリ「Zoom」が使用できる。
- ③十分なデータ通信ができるインターネット回線の契約がある。
- ④受講者一人につき1台のパソコンで参加できる。
- ⑤研修の当日、雑音の入らない環境で受講できる場所が終日確保できる。

※自宅でも環境を整えば受講可能です。

(2) 年5回のレポート提出ができること

- ・第1回から第4回まで、セミナー前にレポートを提出していただきます。
- ・セミナー終了後の3月には、まとめのレポートも提出していただきます。

(3) オリエンテーションに参加すること

<開催までのスケジュール>

日時	項目	内容
4月7日（金）	参加募集開始 通年受講 36名	協会会員 26名 協会会員外先着順 10名（県外からの参加も含む）
4月28日（金）	募集締切	
5月1日（月）	受講決定通知	<ul style="list-style-type: none"> ・受講者決定通知をメールで配信 ・セミナーに必要な本の斡旋について配信 ・第1回セミナー開催通知配信 ・第1回レポート提出について配信
5月11日（木）	オリエンテーション	開催時間 16：00～17：00 ① 受付（15：45～16：00） <ul style="list-style-type: none"> ・受講当日に使用する機材を使用し、環境も当日参加する場所から参加する。 ② オリエンテーション（16：00～17：00） <ul style="list-style-type: none"> ・レポート提出について ・レポート作成について ・セミナーの内容について ・事例検討会について 他
6月2日（金）	レポート提出締切	セミナー開催前にスーパーバイザーに送りますので、締め切りを守って提出してください。
6月12日（月）	研修資料送付	郵便で申込施設あてに送付します。受講者へ確実に渡るようご配慮ください。
6月20日（火）	セミナー当日	受付時間は9：10～9：25です。 9：30からインフォメーションが始まりますので遅れないよう参加してください。

令和5年度 実践事例を通して学ぶ自閉症支援セミナー 開催要項

趣 旨

長野県下、各施設を多くの自閉症の方々が利用しているにもかかわらず、その支援のレベルは決して高いとはいえない。自閉症の方の課題行動を前にして、有効な支援が提供されず、また、その方法が解らないが故に、行動制限や拘束、叱責や懲罰、過剰な向精神薬の服用等の人権侵害を受けているケースもあると推測する。

これらの問題を解決するために、イギリス自閉症協会が唱える支援の骨格「SPELL」を基本に、基礎的な自閉症の方に対する支援能力を高めることを目的に開催する。

※「SPELL」とは、S=Structure（構造化）、P=Positive approaches & expectations（積極的な対応と期待）、E=Empathy（共感）、L=Low arousal（低刺激）、L=Links（連携）である。

1. 受講対象者 実務経験3年以上の施設職員、特別支援学校教員、児童施設職員 等
2. 実施開催数 年間4回
※別途オリエンテーション1回（通年受講者）、アフターフォロー2回（通年受講者の希望者）があります。
※詳細は年間計画のとおりです。
3. 開催方法 Web開催（Zoomを使用）
4. 研修内容 ○年4回の通年セミナーです。各回とも一日受講が可能です。
（1）通年受講
 - ・年間4回のセミナーに参加する。
 - ・事例検討会で使用する「実践レポート」を事前に提出する。
 - ・4月に募集する。
（2）一日受講
 - ・1回単位の受講となる。
 - ・午前の講義聴講のみの参加とする。
 - ・各回ごとに募集する。
○各回とも午前が講師による講義、午後はその講義を受けて小グループに分かれ、参加事例全ての事例検討会を行います。

○通年受講者全員は一年を通して一つの事例について実践した支援・結果をレポートにまとめ、毎回事前に提出してもらいます。年度末の「まとめレポート」を含め全5回のレポート提出が課せられます。
5. 申込方法 ○通年受講…4月に参加申し込みいただきます。
○一日受講…各回ごとに参加申し込みいただきます。

6. 募集人数 ○通年受講…36名（6名×6グループ）
※受講者36名のうち協会会員26名、協会会員外先着順10名
○一日受講…各回15名程度
7. 受講料 ○通年受講 会員：13,000円/年 会員外：20,000円/年
○一日受講 会員：2,000円/回 会員外：4,500円/回
8. 研修概要 第1回～第4回 共通タイムスケジュール
○受付時間 9：10～9：25
○セミナー 9：30～16：30（午前：講義・午後：事例検討会）

【第1回】

講義Ⅰ：『TEACCHプログラム実践論Ⅰ～自閉症理解とコミュニケーションの在り方～』

講 師：^{のぐち なおき}野口 直樹 氏（長野県）社会福祉法人 高水福祉会 常務理事

日 程：6月20日（火） 9：30～16：30

【第2回】

講義Ⅱ：『TEACCHプログラム実践論Ⅱ～構造化と個別的な支援方法～』

講 師：^{ふせ ゆき}布施 由起 氏（埼玉県）埼玉純真短期大学 准教授

日 程：8月18日（金） 9：30～16：30

【第3回】

講義Ⅲ：『自閉症の障害特性と行動障害～基本的な支援方法とチーム支援～』

講 師：^{かわにし だいご}川西 大吾 氏（岡山県）株式会社トモニー・きずな 専務取締役

日 程：10月26日（木） 9：30～16：30

【第4回】

講義Ⅳ：『事例研究～多角的な行動理解と支援方法～』

講 師：^{もり きみお}森 公男 氏（東京都）社会福祉法人 まちのひ 理事長

日 程：令和6年1月26日（金） 9：30～16：30

令和5年度 実践事例を通して学ぶ自閉症支援セミナー
事例検討会のスーパーバイザー

- 宮下 智 氏 社会福祉法人明星会 理事長 明星学園/第二明星学園 総園長
一般社団法人長野県知的障がい福祉協会 会長
- 野口 直樹 氏 社会福祉法人高水福祉会 常務理事
- 小野澤ハレル 氏 社会福祉法人長野県知的障害者育成会ドリームワークス 施設長
- 中島 知幸 氏 社会福祉法人高水福祉会
北信圏域障がい者生活支援センター・はるかぜ センター長
- 内堀 祐輔 氏 社会福祉法人廣望会 地域生活支援センターCoCo ながの・ちくま
管理者
- 本多 将之 氏 社会福祉法人廣望会 ちくま・さかき障がい者(児)
基幹相談支援センター 相談員
- 遠藤 雅也 氏 社会福祉法人高水福祉会 常岩の里ながみね サービス管理責任者

令和5年度 実践事例を通して学ぶ自閉症支援セミナー 年間計画

第1回～第4回 共通タイムスケジュール

○受付時間 9:10～9:25

○セミナー 9:30～16:30 (午前:講義・午後:事例検討会)

日 時	内 容
5月11日(木) 16:00～17:00	オリエンテーション ・レポート提出について ・事例検討会について ・レポート作成について 他
6月20日(火) 9:30～16:30	第1回自閉症支援セミナー 午前:講義Ⅰ 『TEACCHプログラム実践論Ⅰ ～自閉症理解とコミュニケーションの在り方～』 【講師】野口 直樹 氏 (長野県) 社会福祉法人 高水福祉会 常務理事 午後:事例検討会
7月6日(木) 16:00～17:00	アフターフォロープログラムⅠ ・参加無料
8月18日(金) 9:30～16:30	第2回自閉症支援セミナー 午前:講義Ⅱ 『TEACCHプログラム実践論Ⅱ ～構造化と個別的な支援方法～』 【講師】布施 由起 氏 (埼玉県) 埼玉純真短期大学 教授 午後:事例検討会
9月7日(木) 16:00～17:00	アフターフォロープログラムⅡ ・参加無料
10月26日(木) 9:30～16:30	第3回自閉症支援セミナー 午前:講義Ⅲ 『自閉症の障害特性と行動障害 ～基本的な支援方法とチーム支援～』 【講師】川西 大吾 氏 (岡山県) 株式会社トモニー・きずな 専務取締役 午後:事例検討会
令和6年1月26日(金) 9:30～16:30	第4回自閉症支援セミナー 午前:講義Ⅳ 『事例研究～多角的な行動理解と支援方法～』 【講師】森 公男 氏 (東京都) 社会福祉法人 まちのひ 理事長 午後:事例検討会